

★新しいコーナーの紹介★いきいきシニアレクリエーションコーナー

シニア向けのレクリエーションの本は、高齢者施設で働く方や介護をされている方からお問い合わせの多いジャンルですが、ゲームやイベントに関するものは10番の棚（福祉・介護）に、体を動かす内容の本は16番の棚（スポーツ）に分かれています。この度、利用の多いこれらの本をより分かりやすくご案内するために、2つの棚を合わせた「いきいきシニアレクリエーションコーナー」を作りました。場所は10番の棚です。ぜひご利用ください！



むらさき色の見出しが目印です！



\*おもな本\*

なぜなぞ・漢字・ことわざドリル



体操・ストレッチ・ゲーム

イベントの支援マニュアル



壁面飾り

マジックなど

\*おすすめの1冊\*



季刊誌「レクリエ」  
世界文化社・出  
高齢者レクの専門誌  
です。季節に応じた  
ゲーム・制作・運動  
などを紹介。

開館カレンダー

6月							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
29	30						27	28	29	30	31		

ぬりつぶし：お休みです

・祝日の7/21（海の日）は開館し、翌22日（火）に休館します。

としかん日記

梅雨の季節になりました。みなさんは雨は好きですか？

とよたかずひこさんの詩に「あめですよ」という詩があります。私は雨がキライだったのですが、この詩の最後にある「あめあめ だいすき らんらんらん あかいかさ あかいながぐつ らんらんらん」というところを読むと小さい頃、雨が降るとワクワクしていた気持ちを思い出します。雨の日の図書館も悪くないですよ。雨音を楽しみにいらっしやいませんか。

<A>



今月のみんと

- ★ 雑誌の無料配布のお知らせ
- ★ 「心豊かに」
- ★ 楽しかったね！子どもの読書週間
- ★ いきいきシニアレクリエーションコーナーを作りました
- ★ 6・7月の開館カレンダー
- ★ 図書館日記

一般財団法人 鹿島市民立  
生涯学習・文化振興財団  
**鹿島市民図書館**  
佐賀県鹿島市大字納富分2700-1  
Tel (0954) 63 - 4343  
Fax (0954) 63 - 2217  
ホームページ  
<http://www.library.city.kashima.saga.jp>  
<QRコード>  
Eメール  
kashimal@theia.ocn.ne.jp

★イベント★雑誌の無料配布（6月7～15日）

平成24年に購入した1年分の雑誌を、無料で配布します。

期間 6月7日（土）～15日（日）※9日（月）は休館日です

時間 火～金：9時30分～19時

土・日：9時30分～17時

場所 館内（レファレンスカウンター前）

対象 どなたでも（鹿島市外にお住まいの方も）

配布 ・配布冊数は当日お知らせします。

・人気のある雑誌は一人当たりの冊数が限られます。



※「saga+people」「現代の図書館」などの一部の雑誌は、長期保存のため配布はできません。詳しくは図書館へお問い合わせください。

「心豊かに」

「何だかいい光景ですね。」お客さまの後ろ姿を拝見しながら職員でささやきあったことがあります。天気の良い静かな屋下がりのことでした。シニアコーナーの前に小さな輪ができていて、高齢者施設の皆さんが腰掛けて資料をご覧になっていました。車椅子に付きそう職員さんが、何か本を紹介されているようです。うなずきながら聞いている方や、静かに本のページをめくっている方…ゆったりとした時が流れる…そんな光景でした。

図書館では車椅子でも通りやすい中央経路わきに大活字本を、その奥にシニアコーナーを設置し、月毎にテーマを変えておすすめ本を展示しています。デイサービスの途中に立ち寄られることも可能です。それとは別に「いきいきシニアレクリエーションコーナー」の常設を始めました。例えば「シニアのためのヒット&名曲でフィットネス」や「脳を活性化するクイズ」などの本を、分類を超えて集めました。鹿島市内でも急激に増えている高齢者施設。そこで働く職員さんからの問い合わせが増えてきたので「スポーツ」「福祉」「医療」などの各分類からピックアップしてコーナー化し、本の背には「いきいきシニアレク」という紫色のシールをはって並べています。施設職員さんだけでなく、自宅用にも使えそうです。

幼い頃はゆっくりだった時の流れが、成長して大人になるにつれそのスピードを増して感じられると聞きます。遙か思い出の向こうの小学生時代から、中学、高校、社会人へと、加速度的に駆け抜けてきたような実感が、私にもあります。その時の流れが緩やかになってきたと感じるのは私が老いたのでしょうか。先輩方の姿に刺激を受けることが多々あります。ご高齢の来館者の中には、図書館までウォーキングをして本を読むのを日課とされている方、足のご不自由なつれあいをいたわりながらいつも夫婦で来館される方…色んな方がおいでです。

少子高齢化社会を迎えた地域のニーズを見極め、誰もが心豊かに日々を過ごせるよう図書館もお手伝いしたいと考えています。

図書館長 野崎千代美

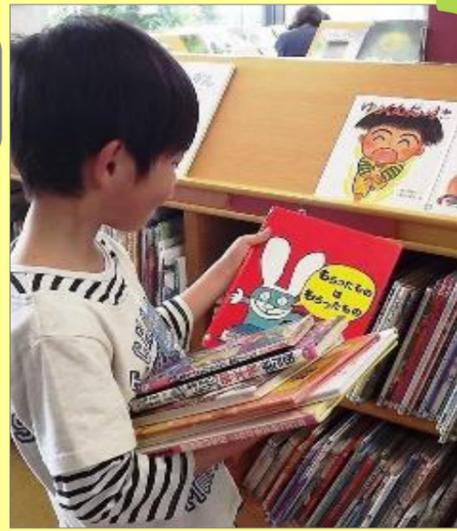


★図書館ビンゴ★



図書館の本はジャンルごとに10の分類(グループ)に分かれて並んでいます。小さい頃から色々なジャンルの本と仲良くなって大きくなってほしい。そして大人になってもずっと本と一緒にいてほしい。そんな願いをこめて、今年も図書館ビンゴを開催しました。

カードにある分類番号の本を借りてスタンプを集めました!全部集めた子にはプレゼントが★



# たのしかったね!

★一日図書館職員体験★



エイブル祭りのオープンセレモニーでは、元気な声で図書館のPRをしました!



貸し出しにも挑戦。



新しく入った本のフィルムコート貼り。みんな真剣!

# 子どもの読書週間イベント

★図書館探検隊★



ふだんは見慣れている児童コーナーにも知らないことがいっぱいあるね。



もう少し大きくなったら、ヤングコーナーに来てね。新しい本の世界が待ってるよ!



保管室の新聞の保存棚も見ました。10年前の新聞にびっくり。



開架書庫の収納書庫もみんなが開けて入りました。

本は一生のともだち。これからもたくさんの本と出会ってね!



新着本

そのほか、『霞の渚～石牟礼道子自伝～』、『鉱物コレクション～コレクターが語る鉱物の魅力～』、『加工品には秘密がある』、『仔から知りたい! 仏教の本』など、色々なジャンルの本が入りました。

『福田恒存』



岡本 英敏: 著  
慶應義塾大学出版: 出  
文学者・福田恒存(つねあり)は、必ずしも的確に理解されてこなかったのではない。孤高の文学者の神髄に迫る本格文芸評論。

文学

『こんな時のどうする絵辞典』



ニシワキタダシ: 著  
パイインターナショナル: 出  
ちょっと困ったこんな場面。あなたならどうする? ゆる～い解決案が3つ付いています。クスッと笑ってなんと～く解決。

エッセイ

『大人になったら、着たい服 2014年春夏』



主婦と生活社: 編&出  
シンプルで、着心地がよくて、美しい普段着。年齢を問わないユニバーサルデザインなので、センスを磨きたい若い世代にもおすすめです。

洋服

『はじめての加賀ゆびぬき』



大西 由紀子: 著  
誠文堂新光社: 出  
じわじわと人気が出ていく加賀指ぬきはまるで小さな宝石のよう。作品を眺めるだけでも十分に楽しめる1冊です。

手芸

『真っすぐに生きる』



井上 尚弥: 著  
扶桑社: 出  
高校生でアマチュアタイトルを7回達成し、次々と記録を塗り替えている”怪物”、井上選手。チャンピオンを育てた父と息子の往復書簡。

スポーツ